

尻別川新聞

第40号

ShiriBeshi
「世界の後進」を目指して

小樽開発建設部俱知安開発事務所
令和3年4月15日

融雪による増水などにご注意を

今冬については、昨季と比較して尻別川流域では積雪量が多くなっています。例年、尻別川ではゴールデンウィークの前後に融雪による洪水のピークを迎える。5月中には常に水位の高い状態が続きます。融雪出水に降雨が伴うと、より一層水位が上昇します。**増水した川や水路は、見た目以上に流れが速く危険ですので、絶対に近づかないようにしましょう。**



平成24年5月排水ポンプ車による排水状況

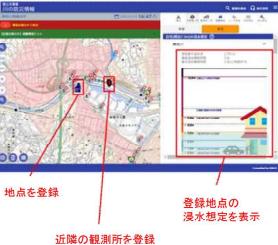
また、この時期には山間部や急な斜面では雪崩や地すべりによる土砂災害の危険も増加します。

斜面からの湧水や周辺での地鳴り、小規模な土砂崩落などの異変を感じたときは近寄らず、役場や消防などに連絡しましょう。

「川の防災情報」のリニューアルについて

「川の防災情報」は、大雨などの際に、雨や川の水位の状況などを、インターネットを通じてリアルタイムに配信し、避難判断等に必要な情報を入手できるウェブサイトです。この度、より受け手に伝わる河川情報の提供を目指し、サイト構成や提供コンテンツを抜本的に見直し、**全面リニューアル**しました。

身近な地点の情報に 簡単にアクセス



地点を登録
登録地点の
増水想定を表示
近隣の観測所を登録

地図を操作して 調べたい情報を検索



表示範囲の移動や拡大・縮小ができる
観測所やカメラなどのアイコンを選択して情報を表示

全国の洪水の危険度を 一目で確認



全国で発表されている洪水予報やダム放流の状況など、危険が高まっている河川を一目で把握できるようになります。

【PC・スマホ版】
<https://www.river.go.jp/>



尻別川流域治水プロジェクトを策定しました！

→【尻別川流域治水】で検索

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/a8pgkh00000091yp.html>



近年、全国各地で豪雨等による水害や土砂災害が発生するなど、人命や社会経済への甚大な被害が生じており、気候変動に伴い頻発・激甚化する水害・土砂災害等の水災害リスクの増大に備えるためには、従来の河川管理者等による治水に加え、**あらゆる関係者（国・都道府県・市町村・企業・住民等）により流域全体で行う治水「流域治水」への転換**が求められています。令和元年東日本台風で甚大な被害を受けた7つの水系での「緊急治水対策プロジェクト」と同様に、全国の一級水系でも、流域全体で早急に実施すべき対策の全体像を「流域治水プロジェクト」として示し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を推進することになっています。一級河川尻別川流域においては、令和2年9月に「尻別川流域治水協議会」が発足し、令和3年3月に「尻別川流域治水プロジェクト」の策定を行いました。



流域のあらゆる関係者が協働して行う対策
○氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
○被害対象を減少させるための対策
○被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



堤防の刈草を希望者に無償提供します！

北海道開発局では、毎年行う河川堤防の除草により発生する刈草を、資源の有効活用やコスト縮減を図ることを目的に、ホームページ上で情報提供し、希望される自治体・農協・農家等へ無償提供しています。これまで一般廃棄物として焼却処理されていた刈草の有効活用を図るために、希望される方はお気軽にご相談ください。

《提供場所》尻別川右岸 御成築堤

(志根津川合流点～オサンナイ川合流点)

《提供時期・方法》要ご相談



→【刈草バンク】で検索

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/ud49g70000096bu.html>



地域の方々の防災の取組に貢献するため
講演会の開催や講師の派遣などを支援します！

小樽開発建設部俱知安開発事務所では、地域の皆さんの防災意識向上を目的に、水防災に関するパネル展等の「広報活動」や「防災講演会」を開催しています。また、学校教育における「防災学習」や町内会行事の「防災講習会」等を支援しています。防災に関する取組を検討される際には、各種資料の提供や講師の派遣等の支援が可能ですので、お気軽にご相談ください



防災学習
(蘭越小学校)

防災講習会
(蘭越東地区連合町内会(H30開催))

尻別川新聞では、河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報、防災に関する情報など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら俱知安開発事務所蘭越分庁舎までご連絡ください。

小樽開発建設部 俱知安開発事務所 蘭越分庁舎
(旧蘭越河川事業所)
0136-57-5331

バックナンバーは小樽開発建設部HPからご覧になれます

<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tj/q00000004b.html>